



創立50周年記念ありがとうございました

そして12月は人権月間 ～「さかなのなみだ」～より

学校長 高島 典子

いよいよ本格的な冬到来。一段と寒さが増した12月を迎えました。11月は学校だよりに書ききれない程、たくさんの行事がありました。各学年の遠足や校外学習、3年生は区の児童音楽会、新1年生の就学時健診、6年生の日光修学旅行、はまぎんこども宇宙科学館の的川館長さんによる特別授業、50周年記念児童集会、そして50周年記念HMFに記念式典などです。それぞれの準備に先生方もまた、奔走いたしました。

26日に行われたHMFのペア学年の発表の折には、多くの保護者の方々においていただき、誠にありがとうございました。子どもたちが、緊張してはいても集中力を発揮し、とても素晴らしい演奏を聴かせてくれました。頑張った子どもたちに大きな拍手です。是非ご家庭でも賞賛の言葉をかけていただきたいと存じます。

創立50周年関係でも子どもたちは頑張りました。各委員会でアイデアを出し合い、それぞれお祝いに対しての取り組みを行いました。運営委員会では、集めたペットボトルキャップをクラスごとに分担を決めてボードに貼り付け、大きな「二代目スマイルくん」を作成しました。また新聞委員会と協力してお祝いケーキをつくり、学年ごとにロウソクを立て、児童集会で最後の一本を立ててお祝いしました。環境委員会は記念植樹を行いました。その他の委員会も、また各クラスも、それぞれにアイデアを出し合い取り組みました。

27日のHMFも、練習の成果を発揮できた充実の演奏を聴かせてくれました。全児童みなでお祝いをできたことをたいへん嬉しく思います。

また、午後には来賓の方々をお呼びして式典を行いました。感染症対策のため、人数を少なくしての開催でしたが、昔の洋光台地区の様子や子どもたちの取り組みを映像でご紹介しながらの会を、なごやかな雰囲気の中で執り行うことができました。誠にありがとうございました。



さて、今年もあと一か月。12月はいじめ防止や人権を意識する大切な時期です。今年の人権朝会に私は、さかなクンの「さかなのなみだ」という本を紹介いたしました。この本では、さかなクンが体験した中学校でのいじめと、水槽の中で1匹を仲間はずれにして攻撃をするメジナという魚のことの両方をからめながら話がすすみます。仲間はずれを繰り返したメジナ。最後の1匹になってしまったメジナは何と寂しくて死んでしまうそうです。楽しいことが、もっと大きな外の世界にはたくさんある。広い空の下、広い海へ出てみましょうとさかなクンは締め括っています。この本をきっかけに各担任が成長段階に応じて人権に関する本読みと指導をいたします。どうぞご家庭でも話題にしてみてください。